



土佐

幽玄窟追善

森郷
連中

本山郷

特 別
A5
6590
7



姫神なく福れお仲る卜笛
色にやうハ景れ外も狼文松
もとりかきおとく兵のまゝる民話
ちか見えさうしけあれ鼻の形め柳
あさりあさりの真る茶湯起六
あまもる柳のとれ宵の月二得
踊の中へ替るう之味線性由
人ちれり多る合長れ志の橋南岳
目先へ流る端よ死のくま山
亡あもくうしんじく宿のむせじ
秋日のほり倒れも道り執事

右短歌行

各詠

とめらぬ表や搦云とま一秋神再喜
鳴まやそましく清一霧の池性由お川
月のすむまはくらのふも鳥と花備可白髪
塚くくもまも心一や秋のそ李釣お山田井
茅のなまのれすかき凡のき文松表川旭樹野
吊よまもりの緒やま一これ卜笛お山中島
とまもく秋とまもも表泉の旅民話塚地
惜心甲斐あし一虎のあま地起笑表白髪
秋もももれ烟とまも一人青心お山田井
果しなも神もまもりのま時多美角表白髪
惜めももこえて清り一秋の霧南岳お山田井
帰るまぬあまもる一や神の霧起六表白髪
花ももる一ま法もももまも秋星水表白髪
あまてまれりく帰るまも秋の霧梨雨女

まねく甲斐なしくて尾花の野田屋、
如木
情心の中、おそろれ俤、おそろり、一統
師のまゝとて、さういふおまじ、二水
秋風、因、あゝ別、うら、如木

幽玄堂生後瑞西、くか人、
このあやう、まゝの社なり、つら
この後命、情心、耐、うら、
上、終、を、唐、より、進、悔、の、二、章、を、高、平、ぬ

無一帰、うら、の、く、ゆり、や、秋、の、定、
二得

凡、終、の、初、色、若、江、子、痛、痛、と、あり、
夜、二、訪、ひ、日、上、訪、ひ、信、波、と、あり、
ま、杉、の、風、冷、と、初、秋、未、れ、七、日、陰、終、の、
初、手、の、社、と、ひ、ま、て、今、う、に、神、世、の、終、と、
初、と、と、終、り、心、震、し、胸、と、く、く、生、
ち、り、無、し、心、痛、一、心、を、
なく、細、社、と、志、あり、め、あ、り、心、電、の、
あ、う、う、う、う、う、う、う、う、う、
う、う、う、う、う、う、う、う、う、

年、うら、の、河、女、村、の、夢、終、
初九

家、兄、若、江、世、と、終、り、
さ、う、さ、う、さ、う、さ、う、
す、終、と、あり、
既、し、小、祥、と、あり、
む、と、指、け、と、あり、
う、う、う、う、
あ、い、無、し、
す、と、あり、

道、く、出、て、若、江、の、
馬、徴

け、終、や、た、の、む、枝、折、の、力、落、
せ、む

あ、う、の、文、れ、な、い、と、や、終、の、風、
楓、高

